

第13回修了考査合格者の発表について

1. 修了考査の目的

修了考査は、公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会実務修習業務規程第37条、第38条及び及び第42条の規定に基づき、実務修習生が実務修習のすべての課程において、不動産鑑定士として修得すべき技能及び高等の専門的応用能力を修得したかどうかを確認することを目的として実施するものです。

なお、合格者は、不動産の鑑定評価に関する法律第14条の23の規定に基づく実務修習のすべての課程の修了について、国土交通大臣の確認を得て公表するものであり、国土交通省に備える名簿に登録を受けることにより不動産鑑定士となります。

※ 第13回修了考査においては、平成29年5月23日実務修習業務規程一部改正に伴い、改正前の実施方法（旧制度）と、改正後の実施方法（新制度）を並行して実施しました（原則として、実務修習の受講回数により、受験者ごとに新旧制度の適用が決まります。）

2. 修了考査実施日

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| (1) 口述の考査（新旧共通） | 令和2年 1月27日(月)～ 1月31日(金) |
| (2) 論文式の考査（旧制度） | 令和2年 1月10日(金)～ 1月17日(金) |
| (3) 記述の考査（新制度） | 令和2年 1月19日(日) |

3. 第13回修了考査の合格者

(1) 合格者受験番号 別紙1のとおり

(2) 合格者数等

【全体】 ①受験者 143名 ②合格者 119名 ③合格率 83.2%

【旧制度】 ①受験者 8名 ②合格者 7名 ③合格率 87.5%

【新制度】 ①受験者 135名 ②合格者 112名 ③合格率 83.0%

※ 新制度の不合格者23名のうち、実務修習業務規程第38条第2項第一号の規定に基づく再考査（本年5月21日実施）の受験が可能なのは、19名である。

(3) 合格者の属性等

- | | | |
|------|-----|-------|
| ① 性別 | 男性 | 108名 |
| | 女性 | 11名 |
| ② 年齢 | 平均 | 38.5才 |
| | 最高齢 | 64才 |
| | 最年少 | 23才 |

③ 年齢別合格者調

	受験者数	合格者数	合格率
30歳未満	26名	25名	96.2%
30歳以上35歳未満	28名	26名	92.9%
35歳以上40歳未満	25名	21名	84.0%
40歳以上45歳未満	20名	15名	75.0%
45歳以上50歳未満	18名	14名	77.8%
50歳以上55歳未満	8名	7名	87.5%
55歳以上60歳未満	7名	4名	57.1%
60歳以上	11名	7名	63.6%
合計	143名	119名	83.2%
(女性数)	(13名)	(11名)	(84.6%)

4. 新制度の修了考査に係る公表事項について

- | | |
|-----------------------|---------|
| (1) 記述の考査の問題 | 別紙2のとおり |
| (2) 記述の考査・多肢択一式問題の正解 | 別紙3のとおり |
| (3) 記述の考査・論文式問題の出題の趣旨 | 別紙3のとおり |
| (4) 修了考査委員会が定めた合格点 | 60.0点 |

5. 問い合わせ先

公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会 実務修習担当課
電話 03-3434-2301(代表)